

第3次大網白里市男女共同参画計画（素案）修正一覧

ページ・該当項目	意見等	修正等の概要
全体	V あらゆる暴力の根絶と人権の尊重 という観点から、“学校における性暴力から子供たちを守る”というような項目を(1)DV（ドメスティック・バイオレンス）・虐待等の防止と被害者支援 の中で⑤などとして追加すると良いのでは。	事業内容が重複することから、④ストーカーや性犯罪等の防止対策の推進の中に含まれるものとして考慮します。
全体	令和8年に予定されている子ども性暴力防止法の施行に先立ち、教職員向けの教育も計画に入れた方が良いのではないか。	P43 事業番号74の施策の内容について、子ども向けの教育に限定せず、教職員等も含めた表現となるよう修正しました。
全体	子ども性暴力防止法による日本版DBSに関連して、子ども関連業務従事者雇用時の性犯罪歴のチェックについて、計画のどこかに記載してもらいたい。	P43 事業番号75に新規事業として追記しました。
全体	困難な問題を抱える女性への支援として、新たに相談体制であったり関係機関との連携などを入れてもらいたい。	P5のIV(4)①に困難な問題を抱える女性への支援も含まれるものと考え、表記について“ひとり親家庭など”を削除しました。また、P38 事業番号56に新規事業として困難な問題を抱える女性への支援について追記しました。
P7 ほか	グラフについて、男女の意識差が分かるように、いくつか男女毎のグラフを入れてもらいたい。	計画全体からアンケート回答結果に男女差が見られるものについて、男女ごとのグラフを追加しました。
P10 【現状と課題】	“教育や指導だけでなく、学校の日常生活や行事においても…”という部分を、“各教科等の指導のみならず、日常生活や行事等の学校教育活動全体をとおして…”としてはどうか。	意見のとおり修正しました。

ページ・該当項目	意見等	修正等の概要
P10 事業番号8	学校での男女混合名簿の活用等について、浸透したので再検討するのは良いと思うが、項目を削除するのではなく学校運営・慣習について、男女共同参画に基づく対応が出来るよう改善する、など、項目としては残す方向で検討して欲しい。	意見のとおり修正しました。
P16 事業番号11	審議会等の女性割合については、40%を目標値として欲しい。	意見のとおり修正しました。
P17 事業番号17	マタニティ教室への参加を促す部分については、“男女での参加”ではなく“カップルでの参加”などとして欲しい。	意見のとおり修正しました。
P28	企業誘致条例については、女性の雇用促進等、男女共同参画に繋がる内容でないのであれば記載しない方が良いのでは。	意見のとおり削除しました。
P28	男女共同参画を推進する事業所等を表彰・顕彰する仕組みの周知や独自制度の策定を検討してみてもは。	P15 事業番号13「広報紙、ホームページ等を利用し、事業所・団体における女性の参画拡大についての周知・啓発を図ります。」に含まれる内容として検討していきます。
P30 事業番号33	病児保育の実施箇所数について、現状2カ所実施しているということであれば、目標値は3カ所以上にするべきでは。足りているということであれば項目自体を再考して欲しい。	事業番号33について、事業内容および指標を見直し、修正しました。
P32 事業番号40	地域等への女性の参画を促すため、区・自治会長の女性の割合を指標とするのも効果的ではないか。	まずは地域における男女不平等について認識してもらうため、事業内容を差別の洗い出しを含めた表記に修正しました。
P32 事業番号40	地域での男女不平等な慣習等について、見直しだけではなく、まずは何が該当するかを認識してもらうために、“…差別の洗い出しとその見直し…”などとしてはどうか。	

ページ・該当項目	意見等	修正等の概要
P 3 2 事業番号 4 2	地域等への女性の参画を促すため、女性従業員の割合が増えた事業所を紹介するといったことも検討してみてもは。	P 1 5 事業番号 1 3 「広報紙、ホームページ等を利用し、事業所・団体における女性の参画拡大についての周知・啓発を図ります。」に含まれる内容として検討していきます。
P 4 1	DVや虐待等について、相談窓口の周知だけではなく、どこでこういった支援を受けられるかを周知することを検討して欲しい。	P 4 1 事業番号 6 5 の事業内容について、支援内容の周知を含めた表記に修正しました。
P 4 3 事業番号 7 4	指標について、性犯罪等の観点からの学校における教育による「啓発」ではなく、「実施」を 1 0 0 % などとしたほうがよい。	施策内容の記載についても併せて再検討・修正し、指標については、市内全校におけるアンケートの実施を年 1 回以上としました。
P 4 4	デジタル関連の昨今の動向から、あらゆるハラスメントの部分に SNS によるハラスメントのようなものを入れても良いのでは。	P 4 4 【現状と課題】の本文に“ソーシャルハラスメント”を追記しました。
P 4 6	“LGBT”については“LGBTQ”とした方がよい。	意見のとおり修正しました。
P 4 7	学校における多様な性の理解促進という観点から、教職員向けの研修などをぜひ入れてもらいたい。	P 4 7 事業番号 8 4 の事業内容を修正し、担当課に管理課も追加しました。
P 4 7 事業番号 8 2	“住民と外国人住民がお互いの文化を…”という表現は相応しくないので、“住民同士がルーツの違いに関わらず、お互いの文化を…”というように修正してはどうか。	意見のとおり修正しました。